



## UGC（ユーザーが生成したコンテンツ）動画記事を中心とする 新しい地域メディアプラットフォーム 「KOBE\_TV」ーみんなでつくる動画サイトーが 3 月 26 日第一弾スタート！

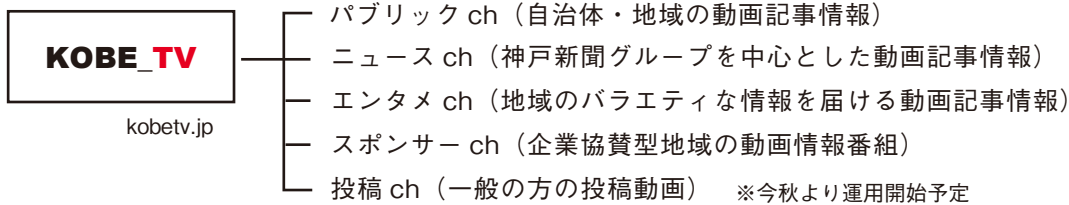
株式会社ジェッツ（本社・神戸市中央区）は、神戸市と連携して 3 月 26 日に UGC（ユーザーが生成したコンテンツ）動画記事を中心とする新しい地域メディアプラットフォーム「KOBE\_TV」ーみんなでつくる動画サイトーを第一弾オープンします。本格稼働する今秋に向け、パブリック（くらし）、エンタメ、ニュースという 3 つのメディアチャンネルを中心に多彩な動画チャンネルの発信からスタートします。

当社では、神戸の動画発信活性化を目指す神戸市から民間提案型事業促進制度の助成を受けた株式会社神戸新聞社との協業で「KOBE\_TV」をはじめとする地域動画及びデジタルコンテンツの促進事業を運営します。

「KOBE\_TV」は、神戸にかかわる動画を市民はじめ、全国の多くの人に楽しんでもらうプラットフォームと位置付けています。神戸市をはじめ地域の IT・動画関連企業、教育機関、個人クリエイターが制作した動画をキュレーション（まとめ）したり、一緒に動画を撮影・編集したりしたコンテンツをスマートフォンやパソコンのサイトでまとめてみるができます。また、動画セミナーなどを通じてクリエイターを育成し、市民が発信側としても参加できる「みんなでつくる動画サイト」として、地域に根ざしたメディアコンソーシアムを実現します。

KOBE\_TV を運営する株式会社ジェッツは、神戸新聞グループとして培ったメディア力とテクノロジーを効果的に活用し、地域のコンテンツ力と発信力、メディアリテラシーの向上に努めることで、新たなメディアの在り方を創造的に追いつけるために昨年 12 月発足しました。次世代型メディアチャンネルとして、魅力的な地域情報をより多くの人に届けていきます。

### ■ KOBE\_TV（新しい地域メディアプラットフォーム）構成



### ■ スケジュール

3 月 26 日サイト公開 ..... 実証実験期間 ..... 10 月本格稼働  
動画サイト機能の随時付加（ログイン機能・投稿機能・カテゴリー機能などの充実・整備）

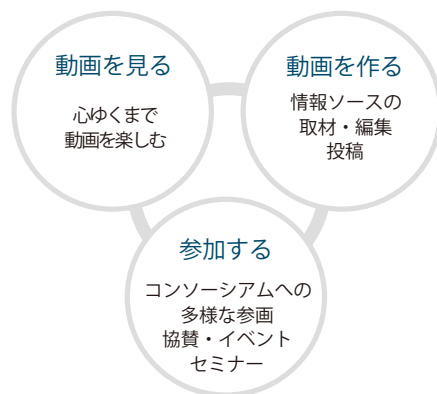
### ■ 地域の連携ネットワーク・パートナー

- ・神戸市・神戸新聞社・デイリースポーツ・サンテレビ・ラジオ関西・京阪神エルマガジン社・ジェイコム
- ・遊心企画・サークルワークス・103・神戸デジタルラボ・神戸アナウンススクール・チキンジョージ
- ・120 WORKPLACE KOBE・ミント神戸・吉本興業・その他多数の企業・自治体・大学など（順不同）

「作る・発信する・参加する」により、市民・地元企業の参画によって  
コンテンツが充実する構造を目指し、  
新しい動画を中心とした地域メディアのあり方を持続可能な形で実現します。

動画を「1.見る」を根底とし「2.動画を作ってみてもらう」しくみによって多彩なチャンネルを展開。イベントなどに「3.参加」するしくみの顕在化という3つの項目によって自発的で持続的なサイト発展を目指しています。「作る」では特に人材の強化も視野に入れ、メディアグループとして提供できるネットリテラシーにてらした教育プログラムやコンテンツ制作、先進的テクノロジーの取り組みなど次代の人材の発掘にも向き合っていきます。また視聴という参加からイベントやセミナーなど実際的な参加へと繋がる仕組みを設けて、賑わいの創出を拡大します。

利用者のサイト活用の側面



+α

緊急・非常時、活動規制を生じた際の、  
オンラインを活かした情報・コンテンツ配信の必要性

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴うイベントや事業の中止・延期、自粛営業の影響により多くの事業者が厳しい状況にあります。我々を取り巻く生活環境の中で、様々な不測の事態に対し、オンラインを有効に活用していくことは必須の時代の中で、より効果的、効率的な情報配信を担うメディアを目指しています。そのため情報コンテンツの充実化及びライブ配信を含めた配信機能を高め、より多くの方々にアプローチできるメディア構築を進めています。3月もライブハウスからのLIVE配信、オンラインの各種セミナー、就活フェスのオンライン開催など、様々なオンライン化への対応を推進しています。



## パブリック（くらし）、エンタメ、ニュースという3つのメディアチャンネルを中心に多彩な動画チャンネルを発信します。

地域に根ざしたメディアの姿の顕在化を目指し、利用者の暮らしぶりに寄り添う情報が獲得できる「パブリックメディア」の発信をはじめ、地域のニュース・地元エンターテインメントメディアの実験的な発信を行っていきます。現在、大都市に偏りがちなメディア情報を、地域に特化した動画情報発信型のメディアづくりをすることによって地元の意識の変化を促し、地域ならではのメディアプラットフォームを顕在化します。

### ■ チャンネル紹介（抜粋）

パブリック ch

- こんにちは、職員さん（市役所に勤める職員さんの知られていない仕事を紹介する）
- Bloom Works の減災・防災チャンネル（防災士アーティストがお届けする実践的減災・防災番組）
- SUS\_UP（サスティナブルなライフスタイルへの転換を促す番組）
- 街歩きセルフィー（街ぶらでみつける素敵な光景の切り取り、トリビアを紹介）
- 久元喜造 神戸市長エッセー集『神戸残影』出版記念トークイベントダイジェスト
- BECOMING 企業紹介（兵庫の仕事を素敵にする地元根差した就活動画サイト）



#### SUS\_UP

（サスティナブルなライフスタイルへの転換を促す番組）

「持続可能な暮らし（サスティナブルリビング）」ってなんだろう。学生、サラリーマン、音楽家、カフェの店員、行政マン…。だれもが自分らしく、サスティナブルに生きることができる。そんなスタイルを実践・リードする人たちをご紹介します。初回は、BE KOBE を牽引する松下麻里さん。



#### Bloom Works の減災・防災チャンネル

（防災士アーティストがお届けする実践的減災・防災番組）

日本のボイスパーカッション第一人者で防災大学院卒の KAZZ、アコースティックシンガーソングライターで防災士の石田裕之による、“神戸発・防災音楽ユニット”「Bloom Works」。減災・防災についての知識を、様々な楽しいチャレンジ企画を通じてお伝えします！



#### BECOMING 企業紹介

（兵庫の仕事を素敵にする地元根差した就活サイト）

兵庫の優れた企業を紹介し、就活を応援するサイト「BECOMING」。参加企業各社の若手社員がリアリティー溢れたやりがい、働きがいを語るインタビュー動画を配信。

## ニュース ch

- KOBE\_TV ニュースチャンネル「週刊！みっちーの気になるやん神戸」（出演：川崎美知江）  
（神戸新聞掲載記事を中心に地域情報をピックアップし、ゲストを招いて深掘りするニュース番組）
- 神戸新聞 NEXT より地域性の高い動画記事を集約・抜粋
- デイリーオンラインより地域性の高い動画記事を集約・抜粋
- まいどなニュースより地域性の高い動画記事を集約・抜粋
- 神戸新聞社各部署より地域性の高い動画記事を集約・抜粋



「週刊！みっちーの気になるやん神戸」（出演：川崎美知江）  
（神戸新聞掲載記事を中心に地域情報をピックアップし、  
ゲストを招いて深掘りするニュース番組）

神戸新聞が掲載した記事や地域ニュースの中から、MCの川崎美千江さんが「ちょっとこれ何？」「どういうこと？」という素朴な疑問をぐいぐい質問していく番組。容赦なく質問攻めする美千江さんに一生懸命答えるゲストコメンテーター、アナウンサーの掛け合いを通じて、地域ニュースを深掘りします。

## エンタメ ch

- チキンジョージ 40 周年記念チャンネル  
（ヒストリー、アーティストメッセージ、LIVE 配信など 40 周年を盛り上げる ch）



チキンジョージ 40 周年記念チャンネル～お祝いメッセージ～  
（ライブアーティストのお祝いメッセージ集 ch）

創業 40 周年を迎える神戸の老舗ライブハウス「チキンジョージ」へのお祝いメッセージシリーズ。著名なアーティストが普段とは違う一面を覗かせ、ここだけのこぼれ話も飛び出す貴重映像の数々。

## スポンサー ch

- ミント神戸（神戸のトレンドをリードするミントならではの最新ファッション情報を配信）など
- 提携先リンク ch
- 神戸市
  - デイリーオンライン
  - サンテレビ
  - ラジオ関西
  - J:COM など



動画サムネイルが縦横にズラりと並ぶレイアウトを基本として  
 ユーザーが気軽に感覚的にチャンネルを選択できることに配慮しています。  
 関連動画が下部に次々と出現するので利用者が幅広いコンテンツと出会えます。

まずはじっくり動画を楽しむことを目的とし、好みや好奇心など感覚的に動画を選択できるレイアウトに配慮しました。特集や連続的な配信を想定したチャンネルを設けて、ユーザーの日々利用や、飽きさせない取り組みを進めます。

特集ページ



動画投稿一覧ページ



動画視聴ページ



いつでもどこでも動画の視聴が楽しめるスマホへの配信の充実を想定しました。  
縦型の動画など、これからの動画の視聴ニーズに対応します。  
「動画を作ってみてもらう」を目指したスマホの活用も想定しています。

Topページ



動画投稿一覧ページ

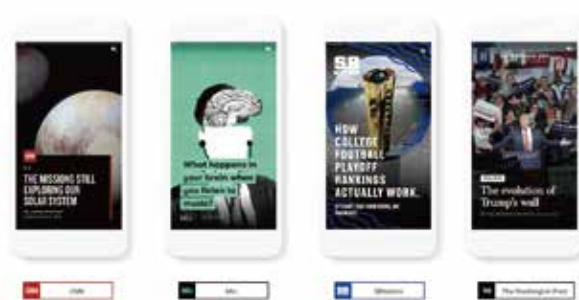


動画視聴ページ



◆発展

「動画を作ってみてもらう」フェーズで記事や取材時に  
携帯端末やスマホの活用を想定しています。



スマホでリッチでインタラクティブなコンテンツをユーザー  
自身が作り提供できる仕組みを推進しています。